

サマーコンサート

長岡京室内アンサンブル

曲 目

W.A.モーツァルト 交響曲 第29番 イ長調 k.201

W.A.モーツァルト ファゴット協奏曲 変ロ長調 k.191

H.ヴォルフ イタリア風セレナード ト長調

J.スーク 弦楽合奏のためのセレナード 変ホ長調 op.6

ファゴットソロ 田中雅仁

森 悠子 (ヴァイオリン・音楽監督)
長岡京室内アンサンブル

管楽器

オーボエ 呉山平煥 (1st) 高山郁子 (2nd)

ホルン 樋口哲生 (1st) 猶井正幸 (2nd)

2002年7月20日(土・祝) 開場 1:00pm 開演 2:00pm

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール・大ホール**

入場料 (全席自由席)

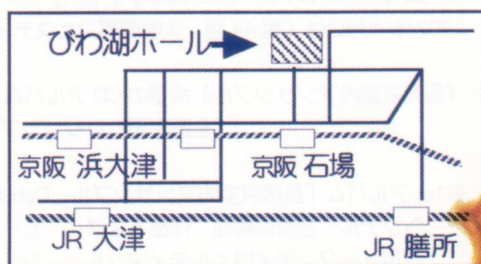
大人3000円 学生2000円

乳児・就学前のお子さまの入場はご遠慮願います

JR大津駅 徒歩約15分またはバス
約5分びわ湖ホール下車

JR膳所駅 徒歩約15分

京阪石場駅 徒歩3分 (浜大津のりかえ)



主催：京都友の会・大津友の会

問い合わせ：甲 本 TEL/FAX075-331-5257

とやお 鳥屋尾 TEL/FAX077-527-5357

ソリストプロフィール

田中 雅仁 Masahito Tanaka (ファゴット)

桐朋学園、ニューイングランド音楽院を首席で卒業。後、ボストン大学、アムステルダム音楽院に学ぶ。オランダ・ハーグ・レジデンティ管弦楽団、南西ドイツ放送交響楽団、ベルギー国立歌劇場（モネ劇場）交響楽団、新日本フィルハーモニー、各首席奏者を歴任。1996年、ロイヤルチェンバーオーケストラ首席奏者に就任。室内楽では、アンサンブル・ラミ、アンサンブル・ソレルなどを主宰し、積極的に活動。またソリストとしても世界各地で演奏する。現代曲の演奏家としての活動も多い。また、リヨン国立高等音楽院（フランス）、ジュネーブ音楽院（スイス）、オスロ音楽院（ノルウェー）、スウェーリンク音楽院（オランダ）等、ヨーロッパの代表的な音楽院から招かれ、指導を行っている。国際音楽祭への出演も多い。国内でもソロ・リサイタルの他、多くの交響楽団と共演している。近年はバロック時代からロマン派までの歴史的ファゴットの演奏にも取り組んでいる。

ソロのCDは Pavane、Thorofon、Astoria、ALM等より発売され、世界中で高い評価を得ている。

音楽監督 森 悠子 Yuko Mori (ヴァイオリン)

才能教育でヴァイオリンを始め、吉富周吉、鈴木鎮一、山本剛史、東儀祐二、鷲見三郎、斉藤秀雄の各氏に師事。桐朋学園大学卒業。斉藤秀雄教授の助手を務めた後、旧チェコスロバキア、フランスに留学。マリア・ホロニョーヴァ、ミシェル・オークレールの各氏に師事。

1974年バイヤール室内管弦楽団入団。77年 88年迄フランス国立放送新管弦楽団。84年 91年迄サイトウ・キネン・オーケストラに参加。88年 96年迄リヨン国立高等音楽院助教授。91年フランス政府より芸術文化勲章・シュヴァリエ章を受賞。90年京都フランス音楽アカデミーを創設。以来、同アカデミー音楽監督。97年長岡京室内アンサンブルを創設。現在、ルーズベルト大学シカゴ芸術大学音楽院教授。

2000年よりCEM音楽道場を主宰、随時開講。

長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyo Chamber Ensemble in KYOTO

「地域ごとに独自の音色を持つオーケストラがあるヨーロッパのように、長岡京独自の音色、思想をもった団体を育てたい」という理念の下に、長岡京出身でフランスを中心に教育・演奏両面で国際的に活躍してきたヴァイオリンリスト・森悠子が音楽監督となり、関西をはじめ世界各地から森の教え子を中心とした優秀な若手演奏家が終結し、1997年3月に『長岡京室内アンサンブル』が発足した。指揮や合図に頼らず互いの音を聴く「耳」を究極に研ぎ澄ました独自のスタイルを特徴とし、毎年2回の定期コンサートを続ける中で、その演奏の緻密で洗練された技術と凝集力の高さ、独自の様式感覚をもった高度な表現法と音楽性の高さは、日本でも希有な存在と高く評価されている。

2001年1月 第20回「音楽クリティッククラブ賞」受賞。2001年11月には日本を代表する音楽賞のひとつ「エクソンモービル音楽賞（洋楽部門・奨励賞）」を受賞。2001年8月待望のCDファーストアルバム『驚異のアンサンブル 長岡京室内アンサンブル Debut』を発売。日本国内で初めての『SACD マルチチャンネル・ハイブリットCD』として一躍注目を集め、新聞各紙や音楽雑誌（ステレオ、レコード芸術、音楽の友、ラジオ技術、無線と実験、NHKステラ他）等で絶大な評価を受けている。2002年5月、CDセカンドアルバム『In Memory of Hideo Saito』を発売。（SACD マルチチャンネル・ハイブリットCD）

2002年4月には「第44回 大阪国際フェスティバル」に出演し、さらに一層の活躍が期待されている。

『長岡京室内アンサンブル』待望のCDアルバム 3種信号入り SACD ハイブリット・ディスク
全国主要CDショップにて好評発売中

※1st アルバム「長岡京室内アンサンブル Debut」 NF60101（発売中）

ヘンデル：合奏協奏曲 作品6の7 モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
バルトーク：ディヴェルティメント シベリウス：ロマンス 八長調

※2nd アルバム 「In Memory of Hideo Saito」 NF60102（5月23日 発売予定）

チャイコフスキー：弦楽セレナード

モーツァルト：ディヴェルティメント K.136 K.137 K.138

マーラー：交響曲第5番より「アダージェット」

販売：ユニバーサルミュージック株式会社

録音・制作：N&F Co., Ltd TOKYO

いずれもオープンプライス：希望小売価格¥4,500円（税別）